

ディスクロージャー資料

業務及び財産の状況に関する説明書類

2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)

DISCLOSURE



ごあいさつ

平素より、当社をお引き立て賜りまして誠にありがとうございます。

当社は、2019 年 2 月 7 日に少額短期保険会社として東海財務局に登録を完了し、同年 3 月 1 日より営業を開始いたしました。

この度、当社の経営方針、事業概要、財務状況などをご説明するため、2025 年度のディスクロージャー資料を作成いたしました。本資料が当社をご理解いただく一助になれば幸いに存じます。

ZuttoRide グループ各社は、*For All Riders. ～すべてのライダーのために～* を経営理念に掲げ、“困っている人を助ける”を 原点とし、ずっと二輪を 楽しんでいただけるように、安心・安全・快適なサービスを ひとりでも多くのライダーへお届けすることで社会に貢献することをもとに事業展開をしております。

当社は、お客様のご要望に応え最適な保険商品展開を行い、一人でも多くのお客様に安心を提供し、ライダーおよび自転車ユーザーをサポートできるよう全力で取り組んでまいります。

今後も代理店の皆様およびZuttoRide グループ各社と連携を取りながら、引き続き役職員一致団結してご契約者様はじめ皆様のため全力を尽くす所存です。本冊子により、当社に対する皆様のご理解が深まり、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026 年 7 月

ZuttoRide 少額短期保険株式会社

代表取締役 岡田 志乃

目次

I. 当社の概要及び組織

1. 当社の組織
2. 株主・株式の状況
3. 役員の状況
4. 使用人の状況

II. 当社の主要な業務の内容

取扱商品

1. 「バイク車両保険」(ペットネーム:ずっとバイク車両保険)
2. 「バイク車両保険」(ペットネーム:ずっと自転車盗難車両保険)
3. 「交通事故傷害保険」(ペットネーム:サイクルライド保険)

III. 当社の主要な業務に関する事項

1. 2025 年度の事業年度における事業の概況
2. 直近の三事業年度における主要な業務の状況を示す指標等
3. 直近の二事業年度における業務の状況を示す指標等
 - ①主要な業務の状況を示す指標等
 - ②保険契約に関する指標等
 - ③再保険を引き受けた主要な保険会社等
 - ④経理に関する指標等
 - ⑤資産運用に関する指標等
 - ⑥保有有価証券について
 - ⑦契約者配当金
4. 責任準備金の残高

IV. 当社の運営に関する事項

1. リスク管理の体制
2. 法令遵守の体制
3. 反社会的勢力への対応
4. 個人情報の取り扱いについて
5. 金融 ADR 制度について

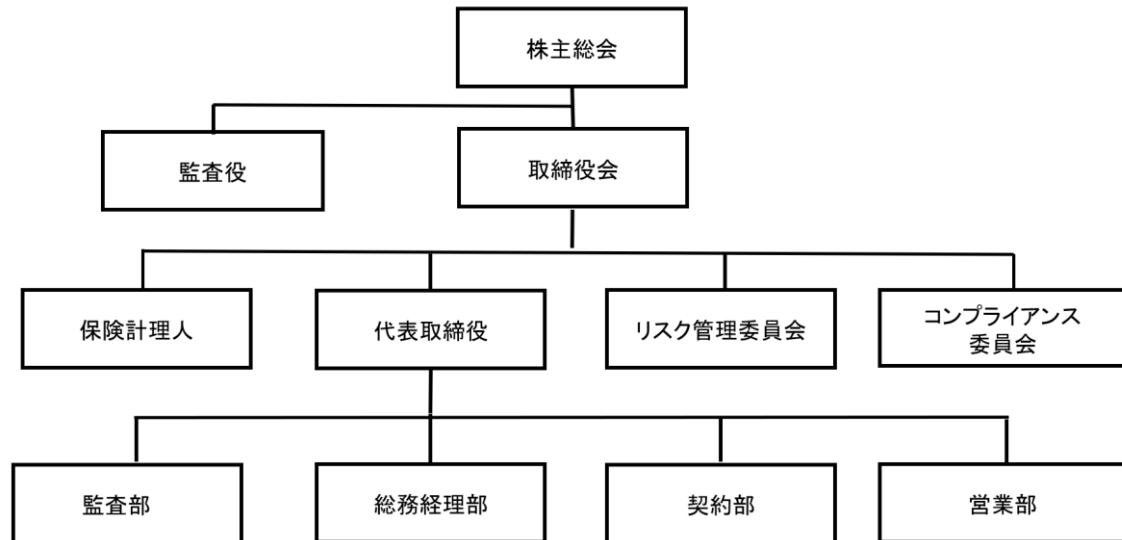
V. 直近の二事業年度における財産の状況

1. 貸借対照表
2. 損益計算書
3. キャッシュ・フロー計算書
4. 株主資本等変動計算書
5. 有価証券等の取得価額または契約価額、時価及び評価損益
6. 保険金等の支払い能力の充実の状況(ソルベンシー・マージン比率)

VI. 当社の運営に関する事項

I. 当社の概要及び組織

1. 当社の組織(2026 年 3 月 31 日)



2. 株主・株式の状況(2026 年 3 月 31 日)

(1) 株式数

発行可能株式総数 8,000 株

発行済みの株式総数 2,320 株

(2) 株主数 1 名

(3) 主要な株主の状況

株主の氏名又は名称	当社への出資状況	
	持株数等(株)	持株比率(%)
ZuttoRide Group 株式会社	2,320	100

3. 役員の状況(2026 年 3 月 31 日)

会社における地位	氏名	重要な兼務の状況
代表取締役	岡田 志乃	ZuttoRide インシュアランス株式会社 代表取締役
取締役	平井 伸吾	ZuttoRide Group 株式会社 代表取締役 ZuttoRide 株式会社 代表取締役 ZuttoRide Sharing 株式会社 取締役 PT. ZuttoRide Indonesia 取締役 ZuttoRide Vietnam Company Limited 取締役

取締役	宇佐見 栄邦	ZuttoRide Group 株式会社 取締役副社長 ZuttoRide 株式会社 取締役副社長 ZuttoRide Sharing 株式会社 取締役 PT. ZuttoRide Indonesia 取締役 ZuttoRide Vietnam Company Limited 代表取締役
取締役	中村 大	ZuttoRide Sharing 株式会社 代表取締役
監査役	琴岡 健太郎	ZuttoRide Group 株式会社 監査役 ZuttoRide 株式会社 監査役 ZuttoRide Sharing 株式会社 監査役

当社では、執行役員制度を導入しております。

会社における地位	氏名	重要な兼務の状況
執行役員兼営業部長	九谷田 和良	ZuttoRide インシュアランス株式会社 執行役員

Ⅱ.当社の主要な業務の内容

当社は、少額短期保険業者として次の商品を取り扱っています。

1. 「バイク車両保険」(ペットネーム:ずっとバイク車両保険)

バイクの交通事故による車両損傷を補償します。「全損」、選べる「分損」特約の組み合わせでプランが充実している保険商品です。

2. 「バイク車両保険」(ペットネーム:ずっと自転車盗難車両保険)

自転車の盗難被害や交通事故による車両損傷を補償します。自転車ライフをサポートする保険商品です。

3. 「交通事故傷害保険」(ペットネーム:サイクルライド保険)

賠償責任・ケガの補償をする保険商品です。

Ⅲ. 当社の主要な業務に関する事項

1. 2025 年度の事業年度における事業の概況

当社は 8 期目を迎え、既存商品の認可名「バイク車両保険」(ペットネーム:ずっとバイク車両保険、ずっと自転車盗難車両保険)、「交通事故傷害保険」(ペットネーム:サイクルライド保険)について新契約数が前年と比べ 5,239 件減少しております。これは、バイク車両保険の短期契約と自転車盗難車両保険の新規契約数の減少に起因しております。一方、代理店数は昨年 268 代理店から 269 代理店へ前年比同水準となっております。

2025 年度は、マイページ内への AIチャットボットの導入による 24 時間のお問い合わせ対応を実現して、顧客利便性の向上を図り、当社内の業務も生成 AIを活用することで効率化を図っております。

その結果、当期の保険料等収入は 288,727 千円、経常利益は 84,456 千円となりました。尚、保険事故に対しては 96,747 千円の保険金支払いを行っております。当社は、保険業法等の趣旨に則った適正な業務運営を行い、社会の変化に対応しながら、少額短期保険の特性も活かして、事業を拡大してまいります。

2. 直近の三事業年度における主要な業務の状況を示す指標等

(単位:千円)

	2023 年度	2024 年度	2025 年度
経常収益	310,394	317,771	314,543
経常費用	190,860	209,039	230,087
経常利益	119,534	108,731	84,456
当期純利益	85,300	78,225	60,364
資本金の額	98,000	98,000	98,000
発行済株式の総数	2,320 株	2,320 株	2,320 株
純資産額	212,747	290,973	351,337
保険業法上の純資産額	243,357	330,230	398,040
総資産額	454,078	510,615	553,409
責任準備金残高	181,588	170,086	153,587
有価証券残高	-	-	-
保険金等の支払能力の充実の状況を示す比率	1,014.5%	1,323.3%	2,019.2%
配当性向	-	-	-
従業員数	6	6	7
正味収入保険料の額	293,411	300,518	286,963

3. 直近の二事業年度における業務の状況を示す指標等

①主要な業務の状況を示す指標等

(単位:千円)

保険種目	年度	正味収入 保険料	元受正味 保険料	正味支払 保険金	元受正味 保険金	保険引受 利益	支払 再保険料	回収 再保険金
バイク 車両保険	2024	282,643	282,643	75,344	75,344	101,824	-	-
	2025	269,958	269,958	93,654	93,654	48,141	-	-
交通事故 傷害保険	2024	17,875	17,875	4,196	4,196	6,126	-	-
	2025	17,005	17,005	3,093	3,093	4,735	-	-
合計	2024	300,518	300,518	79,540	79,540	107,950	-	-
	2025	286,963	286,963	96,747	96,747	52,876	-	-

②保険契約に関する指標等

(単位:千円)

保険種目	年度	正味損害率	正味事業費率	正味合算率
バイク車両保険	2024	26.7%	34.2%	60.9%
	2025	34.7%	41.8%	76.5%
交通事故傷害保険	2024	23.5%	43.4%	66.9%
	2025	18.2%	47.5%	65.7%
合計	2024	26.5%	37.6%	64.1%
	2025	33.7%	42.1%	75.8%

主要な保険契約に係る保険期間の区分ごとの契約者(社員)配当金の額

該当ございません。

発生損害額及び損害調査費の既経過保険料に対する割合

2024 年度 28.8%

2025 年度 34.2%

③再保険を引き受けた主要な保険会社等

該当ございません。

④経理に関する指標等

(単位:千円)

保険種目	年度	支払備金の額	責任準備金の額
バイク車両保険	2024	21,504	157,559
	2025	27,213	141,363
交通事故傷害保険	2024	3,142	12,526
	2025	987	12,224
合計	2024	24,646	170,086
	2025	28,200	153,587

利益準備金および任意積立金の区分ごとの残高

該当ございません。

損害率の上昇に対する経常利益又は経常損失の額の変動

2024 年度 3,002/1%

2025 年度 2,871/1%

⑤資産運用に関する指標等

(単位:千円)

		残高	対総資産割合	利息配当収入	利回り
2025 年度	現預金	460,929	83.3%	－	－
	運用資産計	460,929	83.3%	－	－
	総資産	553,409	100.0%	－	－
2024 年度	現預金	409,661	80.2%	－	－
	運用資産計	409,661	80.2%	－	－
	総資産	510,615	100.0%	－	－

⑥保有有価証券について

有価証券の保有はございません。

⑦契約者配当金

該当ございません。

4. 責任準備金の残高

(単位:千円)

区分	普通責任準備金	異常危険準備金	契約者配当 準備金等	合計
バイク車両保険	98,038	43,325	－	141,363
交通事故傷害保険	8,846	3,377	－	12,224
合計	106,884	46,703	－	153,587

IV.当社の運営に関する事項

1. リスク管理の体制

顧客保護と業務の健全性・適正性の確保を図ると共に、顕在化しているリスク及び業務に内在している各種リスクを把握し、法令遵守の上、保険募集、契約引受、顧客保護、財務の健全性、保険計理及び商品開発に関わる内部牽制・統制の改善に努め、各種リスクを事前に予防する体制を構築しております。

2. 法令遵守の体制

当社は、コンプライアンスに関する統括部門としてコンプライアンス委員会を設置してコンプライアンスの徹底を図っております。

法令遵守を経営の重要課題の1つとして確認し、コンプライアンス規程に基づき、役職員、募集人に対し、教育を行い徹底しております。

3. 反社会的勢力への対応

当社は、適切かつ健全な事業を行うにあたり、社会秩序や健全な企業活動を阻害する恐れのある反社会勢力、団体および個人との関係を遮断・排除し、反社会勢力には警察等関連機関とも連携のうえ、毅然とした態度で対応し、外部専門機関との連携、有事における民事および刑事の法的対応を徹底してまいります。

4. 個人情報の取り扱いについて

当社はお客様から取得した個人情報について、その取扱いには細心の注意を払っております。当社は、コーポレートサイトにおいて、取得する個人情報の利用目的を公表・明示し、適切な管理を実践しております。

5. 金融 ADR 制度について

金融 ADR 制度とは、お客様と金融機関との間で生じたトラブルを、裁判でなく中立・公正な第三者（指定紛争解決機関、以下「ADR 機関」といいます。）の関与により柔軟な解決を図るものです。

当社は、一般社団法人日本少額短期保険協会が運営する ADR 機関である「少額短期ほけん相談室」と契約を締結しております。

なお、「少額短期ほけん相談室」の連絡先は以下の通りです。

一般社団法人日本少額短期保険協会「少額短期ほけん相談室」
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-12-8 HF 八丁堀ビルディング 2F
TEL:0120-82-1144 FAX:03-3297-0755
受付時間:9:00 から 12:00 13:00 から 17:00
受付日:月曜日から金曜日（祝日および年末年始休業期間を除く）

V. 直近の二事業年度における財産の状況

1. 貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額		科目	金額	
	2024 年度末	2025 年度末		2024 年度末	2025 年度末
（資産の部）			（負債の部）		
現金及び預貯金	409,661	460,929	保険契約準備金	194,732	181,788
現金	119	119	支払備金	24,646	28,200
預貯金	409,542	460,809	責任準備金	170,086	153,587
有形固定資産		210	代理店借	1,972	1,760
その他の有形固定資産		210	その他負債	22,937	18,522
無形固定資産	25,872	23,090	未払法人税等	11,669	6,205
ソフトウェア	25,872	23,090	未払金	7,222	7,329
代理店貸	9,048	7,355	預り金	679	678
その他資産	41,862	36,687	その他の負債	3,366	4,309
未収金	24,891	22,873	負債の部 合計	219,642	202,071
前払費用	8,202	8,509	（純資産の部）		
仮払金	8,642	5,186	資本金	98,000	98,000
その他の資産	126	118	資本剰余金	18,000	18,000
繰延税金資産	170	135	資本準備金	18,000	18,000
供託金	24,000	25,000	利益剰余金	174,973	235,337
			繰越利益剰余金	174,973	235,337
			株主資本合計	290,973	351,337
			純資産の部合計	290,973	351,337
資産の部合計	510,615	553,409	負債及び純資産の部合計	510,615	553,409

(注記)

1 重要な会計方針に関する事項

(1)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法(但し、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却しております。

②無形固定資産

定額法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却しております。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2 税効果会計に関する注記

未払事業税	130 千円
退職給付費用に係る未払金繰入限度超過額	5 千円
繰延税金資産	135 千円

3 1株当たりの純資産額 151,438 円 66 銭

2. 損益計算書

(単位:千円)

科目	金額	
	2024 年度	2025 年度
経常収益	317,771	314,543
保険料等収入	302,925	288,727
保険料	302,925	288,727
支払備金戻入額	-	-
責任準備金戻入額	11,502	16,498
その他経常収益	3,344	9,317
経常費用	209,039	230,087
保険金等支払金	81,947	98,511
保険金等	79,540	96,747
解約返戻金等	2,406	1,763
責任準備金等繰入額	6,544	3,554
支払備金繰入額	6,544	3,554
責任準備金繰入額	-	-
事業費	113,028	120,919
営業費及び一般管理費	103,396	111,164
税金	536	456
減価償却費	9,094	9,298
その他経常費用	7,520	7,102
経常利益	108,731	84,456
税引前当期純利益	108,731	84,456
法人税及び住民税	30,505	24,056
法人税等調整額	0	34
法人税等合計	30,505	24,091
当期純利益	78,225	60,364

(注記)

1 重要な会計方針に関する事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2 1株当たりの当期純利益の額 26,019 円 19 銭

3. キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	金 額	
	2024 年度	2025 年度
営業活動によるキャッシュ・フロー		
保険料の収入	299,654	292,443
保険金等支払による支出	△ 79,540	△ 96,747
解約返戻金等支払による支出	△ 2,406	△ 1,763
事業費の支出	△ 113,851	△ 119,067
その他	△ 1,293	12,759
小 計	102,563	87,623
法人税等の支払額	△ 41,791	△ 28,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,772	58,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 316
無形固定資産の取得による支出	△ 4,930	△ 6,410
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,930	△ 6,726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
その他(供託)	△ 1,000	△ 1,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,000	△ 1,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54,842	51,267
現金及び現金同等物期首残高	354,819	409,661
現金及び現金同等物期末残高	409,661	460,929

(注記)

現金および現金同等物の範囲は、手許現金、随時引出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

4. 株主資本等変動計算書

2025年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益剰余金	利益 剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
前期末残高	98,000	18,000	18,000	－	174,973	174,973	290,973	290,973
当期変動額								
新株の発行	－	－	－	－	－	－	－	－
剰余金の配当	－	－	－	－	－	－	－	－
当期純利益	－	－	－	－	60,364	60,364	60,364	60,364
当期変動額合計	－	－	－	－	60,364	60,364	60,364	60,364
当期末残高	98,000	18,000	18,000		235,337	235,337	351,337	351,337

2024年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他 利益剰余金	利益 剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
前期末残高	98,000	18,000	18,000	－	96,747	96,747	212,747	212,747
当期変動額								
新株の発行	－	－	－	－	－	－	－	－
剰余金の配当	－	－	－	－	－	－	－	－
当期純利益	－	－	－	－	78,225	78,225	78,225	78,225
当期変動額合計	－	－	－	－	78,225	78,225	78,225	78,225
当期末残高	98,000	18,000	18,000	－	174,973	174,973	290,973	290,973

5. 有価証券等の取得価額または契約価額、時価及び評価損益

(1) 有価証券

該当ございません。

(2) 金銭の信託

該当ございません。

6. 保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベンシー・マージン比率)

(単位:千円)

	2024 年度	2025 年度
(1) ソルベンシー・マージン総額	330,230	490,197
① 純資産の部の合計額(繰延資産等控除後の額)	290,973	351,337
② 価格変動準備金	—	—
③ 異常危険準備金	39,256	46,703
④ 一般貸倒引当金	—	—
⑤ その他有価証券評価差額(税効果控除前)(99%又は 100%)	—	—
⑥ 土地の含み損益(85%又は 100%)	—	—
⑦ 契約者配当準備金の一部(除、翌期配当所要額)	—	—
⑧ 将来利益	—	—
⑨ 税効果相当額	—	92,157
⑩ 負債性資本調達手段等	—	—
告示(第 14 号)第2条第3項第5号イに掲げるもの(⑩(a))	—	—
告示(第 14 号)第2条第3項第5号ロに掲げるもの(⑩(b))	—	—
(2) リスクの合計額 $\sqrt{[R_1^2+R_2^2]+R_3+R_4}$	49,909	48,551
保険リスク相当額	48,682	47,289
R1 一般保険リスク相当額	48,682	47,289
R4 巨大災害リスク相当額	—	—
R2 資産運用リスク相当額	4,095	4,608
価格変動等リスク相当額	—	—
信用リスク相当額	4,095	4,608
子会社等リスク相当額	—	—
再保険リスク相当額	—	—
再保険回収リスク相当額	—	—
R3 経営管理リスク相当額	1,055	1,037
(3) ソルベンシー・マージン比率 (1)/{(1/2)×(2)}	1,323.3%	2,019.2%

VI. 当社の運営に関する事項

当社では、引受リスクの特性および財務基盤の健全性を総合的に勘案し、現在のところ保険契約の再保険は行っておりません。すべての引受リスクは自社で保有しております。

主要な集積リスクである巨大災害リスクにつきましては、当社の少額短期保険業者としての保有制限および一事故あたりの支払限度額を厳格に管理することによって、再保険の手当てを要せず自社の財産基盤の範囲内で十分に補填可能な体制を維持しております。

今後、事業規模の拡大や新商品の開発等によりリスクの集積状況が変化した場合には、健全かつ適切な業務運営を確保するため、適格な格付を有する再保険会社への出再を含めた再保険スキームの導入を機動的に検討・構築いたします。



DISCLOSURE 2026
